

高い居住性能と省エネルギー性能を両立させた 分譲マンション「(仮称)上町一丁目タワーPJ」が 初公募「平成31年度 超高層ZEH-M 実証事業」に採択

このたび、積水ハウス株式会社の全住戸燃料電池採用の36階建て超高層マンション「(仮称)上町一丁目タワーPJ」(大阪市中央区)が、集合住宅のZEH化を促進するための実証事業として今年度から新たに開始された経済産業省の「平成31年度 超高層ZEH-M (ゼッチ・マンション) 実証事業」に、採択されました。

- コーナーサッシ等大開口窓はそのままに高い断熱性能を確保し、快適な居住性能を実現
- 事業要件である住棟全体のZEH基準に加え、住戸単位でのZEH基準も全住戸でクリア※1
- 全住戸で燃料電池を採用し、快適性と省エネルギー性を両立

当社は日本初の全住戸ZEH基準を満たす低層分譲マンション「グランドメゾン覚王山菊坂町」(2019年2月竣工)に続き、超高層分譲マンションにおいてもZEH化を推進します。超高層マンションの魅力である大開口の窓は一般的に断熱性能向上が困難ですが、本マンションでは高性能ガラスの採用により、広い開口面積を維持しながら、北海道の基準を超える断熱性能※2を確保します。さらに、全住戸で燃料電池を熱源とした床暖房や高効率エアコン、LED照明等の省エネ設備により、全戸で快適性と省エネ性を兼ね備えた明るく開放的な暮らしを実現します。本物件のCO₂排出削減量は年間283トンに及びます。これは樹木約20,000本が一年間で吸収する量※3に相当します。

超高層マンションでZEH化を実現する主な要素

- すべての住戸開口部に高性能真空ペアガラスを用い

採光や眺望を確保しながら高い断熱性能を確保

超高層マンションでは開口部にも高い耐風圧力が求められます。本物件では耐風圧と開口面積のバランスを考慮し、高層階まで対応できる高性能真空ペアガラスをすべて

の住戸開口部で導入することで、高い断熱性能を確保しつつ、超高層マンションならではの眺望を活かした開放的な空間を実現します。

- 全住戸でエネファームを採用し、快適で環境にやさしい暮らしを両立

床暖房や給湯の為、家庭用燃料電池エネファームを全住戸で採用します。ガスから効率良くお湯と電気を創るためZEH化に大きく貢献します。停電時でもガスと水の供給があれば発電できるため、安全・安心面でも貢献します。



眺望を十分取り込んだ開放的なリビング
(当社物件)

当社の戸建住宅における2018年度のZEH比率は79%、累積棟数は47,575棟(2019年7月末時点)、集合住宅における2018年度のZEH-M供給実績は44棟と日本最多の実績です※4。

今後も当社は環境大臣認定「エコ・ファースト企業」として、戸建住宅、賃貸住宅、分譲マンションの全てにおいてZEHの推進に努め、ESG経営のリーディングカンパニーを目指してまいります。

※1 住棟はZEH-M Oriented、全住戸がそれぞれZEH Orientedを満たします。

※2 全住戸の外皮平均熱貫流率(U_a値)の平均は0.42W/m²Kであり、北海道の建築物エネルギー消費性能基準値0.46W/m²Kより高い外皮性能になります。

※3 樹木1本の年間CO₂吸収量を14kg-CO₂として算出。

※4 SII(一般社団法人環境共創イニシアチブ)によるZEHデベロッパ登録実績報告の公開情報に基づきます。



【本件についてのお問合せ】 積水ハウス株式会社 広報部
(大阪) TEL 06-6440-3021 (東京) TEL 03-5575-1740
(本社) 大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト



<ZEH (ゼッチ) とZEH-M (ゼッチ・マンション)>

ZEHとはネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略称で住宅の高断熱化と省エネ設備の採用による徹底した省エネと太陽光発電などによる創エネで1年間の一次エネルギー収支ゼロを目指した住宅です。地球温暖化防止のため国が普及を推進しており、「2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現を目指す」とする目標を掲げ、近い将来、標準的な住宅仕様となる見込みです。

ZEH-Mは2018年に定義付けられた集合住宅のZEHで、共用部も含め住棟全体で一次エネルギー収支概ねゼロを目指す集合住宅を指します。

「(仮称) 上町一丁目タワーPJ」は全住戸でZEHを満たしながら、住棟全体でもZEH-Mの基準を満たします。



ZEHは住戸ごとの評価



ZEH-Mは建物全体の評価

<住まい手に対するZEH化のメリット>

- 高断熱化と高効率エアコン・省エネ型温水床暖房により冬は暖かく、夏は涼しく、快適に過ごせる住まいを実現します。
- 断熱性能が向上することにより、部屋ごとの温度差と時間帯による温度差を抑えることで、「ヒートショック」による健康被害を抑制します。
- 高い省エネ性により買電量を減らしながら、燃料電池による発電の余剰電力を売電することで※、光熱費を削減します。

※大阪ガスへの売電を想定

<物件概要>

物件名 : (仮称) ^{うえまち}上町一丁目タワーPJ
所在地 : 大阪府大阪市中央区上町一丁目2番11 (地番)
構造・規模 : 鉄筋コンクリート造・地上36階、塔屋2階建
事業主 : 積水ハウス株式会社

<「超高層ZEH-M実証事業」について>

集合住宅におけるZEH-Mの普及を促進するための経済産業省の補助事業です。集合住宅のZEH化をとりまく目標や課題の存在を踏まえて、集合住宅ZEH化の設計ガイドラインを策定するために必要な実証事業を公募、設計仕様やエネルギー性能に関する情報を提供する事業者に対し、集合住宅のZEH-M化にかかる費用の一部を補助するものです。

【経産省ZEH】平成31年度 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業
超高層ZEH-M (ゼッチ・マンション) 実証事業
https://sii.or.jp/meti_zeh31/zeh_m/